

豆やタネを使って…

タオルハンガーを作ろう



【よいところ】

- ① 材料の手触り、香など、作りながら楽しめる要素がある
- ② 育てた花のタネ、ドライフラワーなどを活用できる
- ③ 集中する時間を持つことができる
- ④ 成果がすぐわかり、自己表現の場となる
- ⑤ 生活の中で利用できる

【準備するもの】

- | | |
|-----------|--------------|
| ・チューブ(透明) | ・花のタネや豆、 |
| ・留め具 | 乾燥させた花びら etc |
| ・棒(菜箸) | ・リボン(ひも) |
| ・モス | * 綿や毛糸で代用可 |

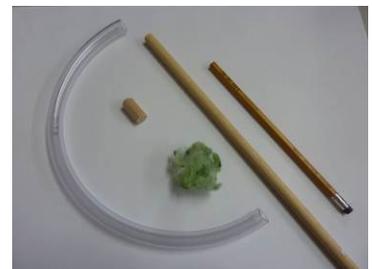
【作ってみましょう】

- ① チューブを 40 cm (45 cmでも O.K.) の長さに切る
* 長さは目安ですので、お好みで調節できます。
- ② 留め具を準備する→チューブの太さ・形状に合った木の棒を用意し、2.5 cmの長さに切り、断面をやすりでとぐ
- ③ チューブの中にモスを入れる
* 棒(菜箸で代用可)でチューブの中心まで押し込みます。
- ④ モス→タネ→モス→タネ→モス…の順にチューブの中身を詰める
* モスがタネがこぼれるのを止める役割をしてくれます。
チューブの両端はモスで終わるとよいでしょう。
- ⑤ 中身が全部詰まったらホースを丸く整え、留め具で栓をする
- ⑥ リボンをつければできあがり

【ポイント】

- ・ タネや花びらは十分に乾燥させてから使いましょう！
乾燥が不十分だと、湿気てしまい、カビが出る原因になります。
- ・ 豆やタネの名前当てクイズや図鑑調べなど、作業以外の活動も楽しんでみましょう。

作業工程



「おすすめの素材」

- (豆) ムング豆、緑豆、コーン、コーヒー豆、小豆、とら豆、ひよこ豆 etc
(タネ) ひまわりのタネ、フウセンカズラのタネ etc
(ドライフラワー/木の実) 赤とうがらし、千日紅、ヒノキの実、etc